

Harmonized Interior Concept

快適化技術の調和で空間全体での心地よさを提供



- インテリアシステムクリエイターとして空間全体をシステム開発
- 快適化技術を調和し上質な心地よさを演出
- 人とくるまが心地よくつながる体験価値を提供

Harmonized Technology

C2035※1で掲げた“Calm Technology※2”の実現に向けて、技術開発を推進。
“人とくるまを心地よくつなげる”快適化技術を、インテリアシステムとして調和させることで
空間全体での心地よさを実現し統合された体験価値を提供



乗員のセンシング結果より
最適な空間を設定



寒いとき
▶ 温感アロマ×輻射ヒーター×光演出



暑いとき
▶ 冷感アロマ×空調×光演出

Path of Evolution

2024



C2035

2035年までに実現したいインテリアの
ありたい姿を提示

2025



C2035に織り込んだ技術アイデアや
開発テーマの具現化開発を実施

2026



開発した快適化技術を、インテリア空間全体で
調和させ提供するソリューションを提案

※1 C2035：2024年5月に発表した、2035年のインテリア空間の目指したい姿を具現化したコンセプトモデル。
※2 Calm technology：過剰な情報や通知からくるストレスを軽減し、テクノロジーが自然な形で関われるようにする技術



ダイキョーニシカワ株式会社
DaikyoNishikawa Corporation

複写の作成・配布・二次利用を禁じます